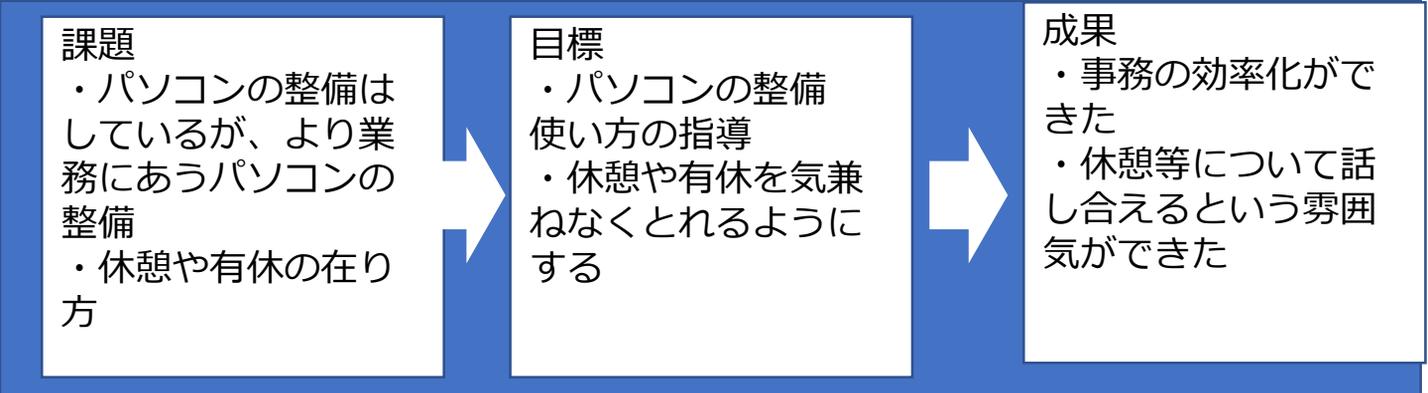


■サマリー



課題の意図・詳細説明

- ・パソコンや保育ソフト自体は10年前より取り組んできたが、より作業効率の良い機器へと変えていく
- ・有給はかなりの取得率だが休憩がきちんと取れていない

目標の意図

- ・事務の効率化で負担軽減を図る
- ・休憩をとれるような土台を作り保育に明るく前向きに取り組んでいけるようにしたい

具体的な取り組み 12月

- ・パソコンの整備 マイクロソフト社のSurface Laptopをクラス担任分 7台
パソコンの使い方の説明 顔認証や各職員のメールアドレスの付与等
ハードディスクからSSDになったため作業効率が格段に上がった
- ・無線環境の改善 どの部屋でも快適につながるように
- ・セキュリティに関する説明を実施
- ・職員個人面談を園長が行い、ひとりひとりの思いを聞く（個人面談は先代園長より20年前より実施している。今年度より夏と冬の2回行うようになった。）
- ・有給を職員がどれくらいとっているかの確認
3年前より月に1回の計画付与を行っているが、とらない（何かのために取っておきたいと使わない）職員に、計画付与分は使用するよう指導
- ・休憩に関して実質取れていないのを幹部職員で話し合いを行う



具体的な取り組み 1月

- ・NASを整備し園内のパソコンで共有できるフォルダーの整備
各クラスが撮った写真の整理や行事の日案などを共有できるようになった
- ・個人面談のフィードバックを主幹、副主幹で行う
改善点を話し合い、3月に来年度できることは何があるのか会議を持つことにした
- ・休憩室の整備に関して設計士に相談し依頼
- ・たまっている事務の把握をし、主幹・副主幹がクラス運営の補佐に入る
今年度うまくいかなかったノーコンタクトデー・タイムについて話していくようになった



具体的な取り組み 2月

- ・ブルートゥーススピーカーを各クラス整備した
共有フォルダーで音楽の管理をすることで、パソコンから音を出すことができるようになり
CDの整理や管理の業務がなくなった
- ・来年度導入するシフト管理ソフトを選定し契約する
- ・パソコンをより効率的に使いたいとの声が上がったため、よい講師を探す
- ・職員の出退勤管理ソフトの選定
- ・休憩室の図面ができる
- ・アンケート結果で悲しい気持ちになる
働き方改革について園長の理解が得られないが多い・・・。

来年度に向けて

仕組みも大事だが人間関係が一番なので細やかな対応をしていく
ノーコンタクトデー・タイムの計画的な実施
休憩室の整備を行い休憩が楽しくとれるように
有給100%取得
個人個人の事務能力の向上
正規職員のフォローができる新たな職位の創設

